

プレイバック・アーティスト・トーク展

12人の画家が自作について語った映像とMOMATコレクションの作品によって、現代絵画の可能性を問う。

観覧料：一般650(450)円／大学生350(200)円

＊()内は20名以上の団体料金。いずれも消費税込。高校生以下および18歳未満、障害者手帳をお持ちの方とその付添者(1名)は無料。上記料金で入館当日に限り、同時開催の「都市の無意識(ギャラリー4)および所蔵作品展「MOMATコレクション」(6月4日「火」)8月4日「日」もご覧いただけます。

開館時間：午前10時～午後5時(金曜日は午後8時まで)入館は閉館30分前まで
休館日：月曜日(7月15日は開館)、7月16日(火) 主催・東京国立近代美術館



秋岡美帆《光の間 02-5-17-5》2002年



日高理恵子《樹を見上げて VII》1993年

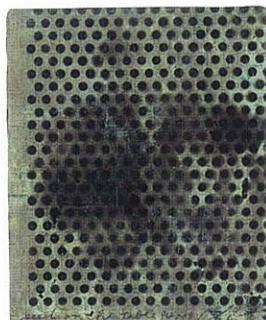
児玉靖枝《ambient light-sakura》2002年



丸山直文《Garden 1》2003年



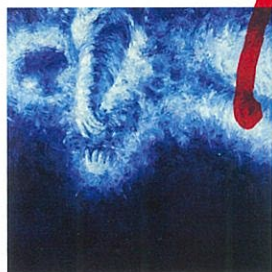
◀▶ Playback Artist Talks ▶▶



中川佳宜《seed on the table 94009》1994年



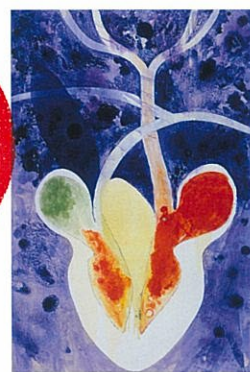
岡村桂三郎《黄象 05-1》2005年



長沢秀之《生命体 No.8》2008年



鈴木省三《そして今は》1998年

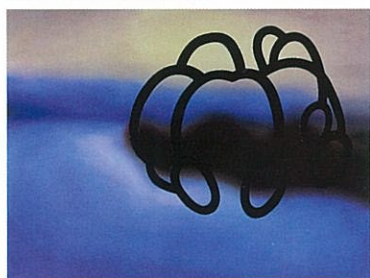


山口啓介《花の心臓/くるみ循環系》2003年



小林正人《Unnamed #7》1997年

堂本右美《Kanashi-11》2004年



辰野登恵子《Untitled 95-9》1995年

[北の丸公園・竹橋]

2013. 6.14 fri → 8.4 sun 東京国立近代美術館 MOMAT

The National Museum of Modern Art, Tokyo

秋岡美帆／岡村桂三郎／児玉靖枝／小林正人／鈴木省三／辰野登恵子／堂本右美／中川佳宜／長沢秀之／日高理恵子／丸山直文／山口啓介